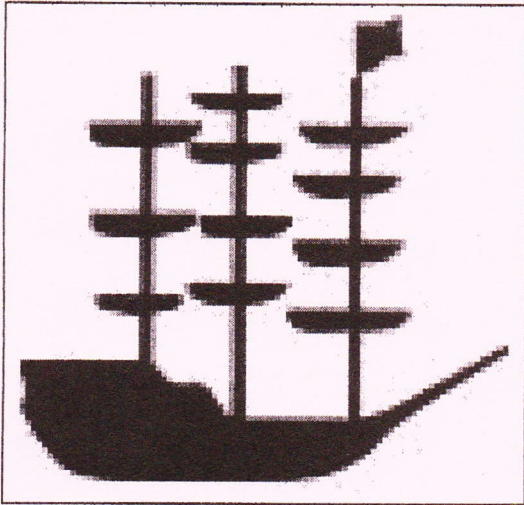


歴史を学び未来に思いを馳せる

ペリー来航から太平洋戦争へ

1941年12月8日のレクイエム



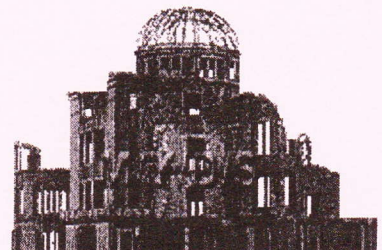
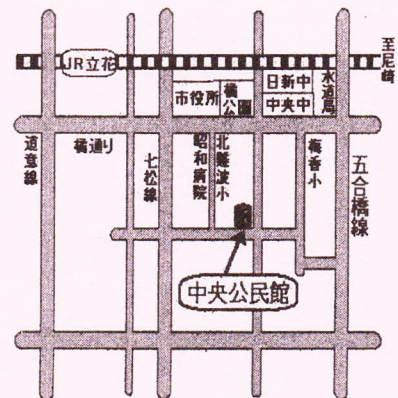
～あらためて近代史を学ぶ～

2008年のリーマンショックに端を発した世界金融危機は欧州に飛び火し世界経済を揺り動かしています。

こうした中で資源の争奪を巡る各国の動きは激しさを増し、あたかも世界金融恐慌から第2次世界大戦への流れを彷彿させる感があります。

今回は、明治維新によって成立した中央集権国家・日本が世界の動きに合わせ歩んだ道について、もう一度、教科書などでは紹介されない資料や視点から眺め、二度と戦火を交えないための日本の進路について考えます。

	月日	テーマ
1	6月23日	1853(嘉永6)年—1877(明治10)年 日本の近代化(ペリー来航から西南の役)
2	6月30日	1878(明治11)年—1905(明治38)年 軍人勅諭と教育勅語(竹橋騒動から日清・日露戦争)
3	7月7日	1906(明治39)年—1922(大正11)年 朝鮮を植民地に(日韓保護条約からワシントン軍縮条約)
4	8月4日	1923(大正12)年—1927(昭和2)年 ワシントン体制に背いて(関東大震災から第1次山東出兵)
5	8月25日	1928(昭和3)年—1937(昭和12)年 挙国一致内閣(張作霖爆殺事件から「支那事変」勃発)
6	9月1日	1938(昭和13)年—1941(昭和16)年 援蒋ルートを撃て(国家総動員法から「大東亜戦争」勃発)



(時間は、各土曜日午後1時30分～3時30分)

※8月4日のみ午後1時～3時

講師：宝塚中学校 教諭 本田 芳孝 さん

場所：尼崎市中央公民館 25号室

申込：尼崎市立中央公民館

申込方法：電話又は直接、来館

申込受付開始：6月4日(月)から
(日、祝を除く午前9時～午後5時30分)

定員：30人(先着) 受講料：無料

尼崎市立中央公民館

電話 06-6482-1750

〒660-0893 尼崎市西難波町6丁目14番34号